

伴走的支援—令和6年度厚生労働省委託事業—

地域づくり加速化事業

令和6年度
募集開始!

参加無料

地域支援
事業

地域づくり

支援チームがあなたのまちに出向きます！
一人で悩まず、一緒に考えましょう！

介護予防・日常生活支援総合事業が10年目を迎え、それぞれの地域で、医療・介護の専門職、住民、企業などの連携・協働による多様な取組が進んでいます。一方、人事異動やマンパワー不足でこれ以上のことは出来ない…今まで取り組んできたからこそその手詰まり感を感じる…などお悩みの市区町村も多いのではないのでしょうか。

本事業では、市区町村の皆様にはアドバイザー、都県、厚生局などで構成する支援チームと一緒にサポートします。

担当者のみなさま こんなことでお困りでは？

人事異動したばかりで何から始めればいいのか…
住民や地域とどうやってつなぐればいいの…？
総合事業で地域づくりなんて本当にできるの…？
今から新しい取組を進める余裕はない…
従前相当サービス以外にも住民の選択肢を増やしたい
短期集中や住民主体のサービスをもっと利用してもらいたい

管理者のみなさまへ

介護予防・日常生活支援総合事業や生活支援体制整備事業などを活用した「地域づくり」に向けて、財政面での悩みや地域住民への説明の仕方、職員へのサポート、庁内外の連携などのお困りごとを、アドバイザーとの対話を通じて解決策を見出していきます。このチャンスにぜひご活用を！

●お申し込みについて

期限 **4月24日(水)** 申込先 ktkousei164@mhlw.go.jp

エントリーシートを都県経由で上記アドレスまで提出してください。

エントリーシート等は当局ホームページにも掲載しています。

https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/kantoshinetsu/houkatsu/jireikennkyuukai_00007.html

●お問い合わせについて

関東信越厚生局地域包括ケア推進課

電話 048-740-0793

厚生労働省

関東信越厚生局

市町村にあった取り組みがうまれる

令和6年度アドバイザー派遣事業の流れ（一例）



令和6年

3月～4月 アドバイザー派遣希望自治体 募集

5月～6月 アドバイザー派遣自治体 決定

参加市区町村・都道府県向けオリエンテーション

7月
～

STEP 1 つながる

自分たちの地域のストレング
スを知る

9月頃

STEP 2
しる

9月
～

STEP 2 しる

立ち止まって、そのニーズは
誰のニーズか考える

11月頃

令和7年

12月
～

STEP 3 うまれる

どうしたら関係者との共創が
実現できるのかのアイデア
を出し合う

2月頃

3月頃 事業報告会（オンライン）

令和6年度専門アドバイザーのご紹介（調整中）

川越 雅弘	埼玉県立大学 保健医療福祉学部 兼 研究開発センター 教授
菊池 一	松戸市福祉長寿部高齢者支援課 課長補佐
畑山 浩志	洲本市役所 健康福祉部 介護福祉課 長寿支援係 理学療法士 生活支援コーディネーター
服部 真治	(一財) 医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 政策推進部 副部長（企画推進担当） 研究部 主席研究員
山田 実	筑波大学 人間系 教授

（敬称略 五十音順）

※支援開始時点での所属は変更となる場合があります

公益財団法人 さわやか福祉財団

一般社団法人 日本介護支援専門員協会

【参考1】令和4年度 厚生労働省 老人保健健康増進等事業 成果物

地域づくり加速化事業は支援パッケージを活用して、伴走的支援を行います。

※令和4年度老健事業採択事業者(株式会社TRAPE)内ページ (<https://trape.jp/report/>)

【参考2】令和5年度地域づくり加速化事業 市町村支援報告会 動画及び資料

※令和5年度受託事業者(株式会社日本能率協会総合研究所)内ページ

(<https://www.jmar-form.jp/larep2024dat.html>)



ひと、くらし、みらいのために

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare